

第一章  
序論



## 第1章 序論

### 1-1 本研究の背景

近年、食品廃棄物の再生利用等実施率は上昇傾向にあるが<sup>1)</sup>、廃棄物の発生が少量分散型になると再生利用がしづらくなることから、川下の外食産業の再生利用等実施率は22%に留まっており、リサイクルの取り組みは進んでいるとは言えない<sup>2)</sup>。こうした点を踏まえ、「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律」(以下食品リサイクル法)は平成19年に改正され、食品循環資源の再生利用等を一層促進するため、食品関連事業者に対する指導監督の強化と再生利用等への取り組みを円滑にする措置が講じられた<sup>3)</sup>。

こうした中、ホテルは外食産業の中でも食品循環資源となり得る食品廃棄物を多く排出している<sup>4)</sup>。また宴会は予約のため、事前に人数や料理等を把握できることで食品廃棄物量を推測し、一定量確保することができる。さらにホテルでは同時間に大人数で食事され、片づけは一斉に行われるため食品廃棄物の分別作業もしやすいと予想される。このことから他の外食産業より食品リサイクルに取り組みやすいと考えられる。

食品リサイクルに関する既存研究<sup>5)</sup>について、個々の事業者の取り組みについての事例紹介のまとめたもの等はあるが、ホテル業界全体を対象とした食品リサイクルの取り組みに関する研究は見受けられない。

### 1-2 本研究の目的

本研究の目的は、以下の3点である。

- ①ホテルでの食品リサイクルの計画段階の過程を把握すること。
- ②ホテルでの食品リサイクルの実施段階の状況を把握すること。
- ③ホテルでの食品リサイクルのメリットと今後の課題を把握すること。

### 1-3 本研究の意義

本研究の意義は、食品リサイクル未実施ホテルが今後実施するための、および食品リサイクル実施ホテルが今後より効果的に実施するための、参考資料となることである。

### 1-4 本研究の方法

本研究の目的を以下のような方法で達成する。

#### ①基礎情報の収集

「グリーン購入ネットワーク」<sup>注1)</sup>(以下GPN)が運営するサイトである「エコ商品ネット」<sup>注2)</sup>およびGoogle検索により食品リサイクル事業を行っている(行っていた)ホテルを抽出し、基礎情報を収集する。

#### ②アンケート調査

アンケート票を作成し、①より食品リサイクル事業を行っている調査対象106件(平

成 23 年 6 月 10 日現在) に対し, アンケート調査を行う。

### ③現地調査

②より疑問に感じた点や新たに出てきた質問項目を聞くため及び, ホテル内のリサイクル施設を見学するため, 調査対象の 1 ホテルに現地調査を行う。

### ④集計・分析

②・③を基に, ホテルの分類や再生利用方法別による比較を行うことでそれぞれの特徴をつかみ, 実施実態の内容をまとめる

### ⑤考察

②～④の調査を基に, 「計画段階の過程」, 「実施段階の状況」, 「メリットと今後の課題」について, ホテル分類別, 再生利用法別, 委託有無別でそれぞれの取り組みの特徴を比較し, ホテルでの食品リサイクルの取り組みの実施実態について明らかにする。

## 1-5 本研究の構成

第 1 章 本研究の背景, 目的, 意義, 方法, 構成, 用語 の序論

第 2 章 ホテルにおける食品リサイクルについて詳述する

第 3 章 ホテルにおける食品リサイクルの実態を把握するための調査対象および調査方法について詳述する。

第 4 章 ホテルに対するアンケート調査によって明らかになった食品リサイクルの基礎情報について詳述する。

第 5 章 ホテルに対するアンケート調査によって明らかになった食品リサイクルの計画段階について詳述する。

第 6 章 ホテルに対するアンケート調査によって明らかになった食品リサイクルの実施段階について詳述する。

第 7 章 ホテルに対するアンケート調査によって明らかになった食品リサイクルのメリットと今後の課題について詳述する。

第 8 章 本研究の結論をまとめる。

## 1-6 本研究の用語

本研究に出てくる主な用語について説明する。

### ■ホテル

旅館業法<sup>注3)</sup> 第 2 条における「ホテル営業」, 「旅館営業」を指し, 洋式または和式の構造及び設備を主とする施設を設け, 宿泊料を受けて, 人を宿泊させる営業を言う。

### ■食品廃棄物

食べ残しや売れ残り, または食品の製造・加工過程で発生する残さや調理くずであり, そのうち肥料や飼料等の原材料として有用な部分も含む。

■調理くず

食品製造，加工または調理の過程において副次的に得られた物品のうち食用に供することができないものを言う。

■食べ残し

食品が食用に供された後に，または食品に供されずに廃棄されたものを言う。

■再生利用法

食品リサイクル法において，再生利用法には，飼料，肥料，油脂・油脂製品，炭化製品，エタノール等があるが，本研究では「飼料化」，「肥料化」のことを言う。

■大都市

「大都市」とは政令指定都市と東京都区部を意味する。

■地方都市

「地方都市」とは大都市以外の都市を意味する。

■シティホテル

「シティホテル」とは大都市の中心商業地域やターミナル周辺に立地する大型の多機能高級ホテルのことを言う（文献 6 に基づく）。

■コミュニティホテル

「コミュニティホテル」とは地方都市の商業地域やターミナル周辺に立地する中規模の中級ホテルのことを言う（文献 6 に基づく）。

■リゾートホテル

「リゾートホテル」とはリゾート地に立地する高級多機能ホテルのことを言う（文献 6 に基づく）。

■リサイクルループ

「食品リサイクルループ」のことで，食品リサイクル法に基づく再生利用事業計画の取り組みの一環で，地域で完結する循環型モデルのことを言う。

[注]

- 1) グリーン購入に率先して取り組む企業，行政機関，民間団体等の緩やかなネットワークと情報発信の組織として平成 8 年に設立した団体。グリーン購入とは，環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを，環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入すること。
- 2) 「GPN グリーン購入ガイドライン対応商品」，「エコマーク認定商品」，「グリーン購入法適合商品」等，様々な視点で環境に配慮した商品の一つの表で多角的に比較することができる環境の総合的な検索サイト。
- 3) 旅館業の業務の適正な運営を確保すること等により，旅館業の健全な発達を図るとともに，旅館業の分野における利用者の需要の高度化及び多様化に対応したサービスの

規供を促進し、もつて公衆衛生及び国民生活の向上に寄与することを目的とする法律。

<参考文献>

- 1) 農林水産省：食品循環資源の再生利用等の実施率の推移  
<[http://www.maff.go.jp/j/soushoku/recycle/syokuhin/s\\_about/pdf/data4.pdf](http://www.maff.go.jp/j/soushoku/recycle/syokuhin/s_about/pdf/data4.pdf)>， 2011-08-26
- 2) 石島和美：特集 食品リサイクル業界の課題と展望，月刊廃棄物，35(12)，pp.8-13 (2009)
- 3) 食品産業センター：食品リサイクル法，法の基本理念と改正の経緯  
<<http://www.shokusan.or.jp/kankyo/shoku/idea/index.html>>， 2012-01-06
- 4) 農林水産省：平成 21 年食品ロス統計調査（外食産業調査）結果の概要  
<[http://www.maff.go.jp/j/tokei/sokuhou/loss\\_gaisyoku\\_09/index.html](http://www.maff.go.jp/j/tokei/sokuhou/loss_gaisyoku_09/index.html)>，  
2011-10-09
- 5) 村田留理子：学校給食由来の食品循環資源リサイクル推進の条件に関する研究－ネットワーク自給自足型を対象として－，滋賀県立大学環境科学部研究報告書（2007）
- 6) あかつき鑑定法人株式会社：旅館・日本旅館の種類  
<<http://www.morikan.co.jp/article/13254087.html>>， 2011-10-31